

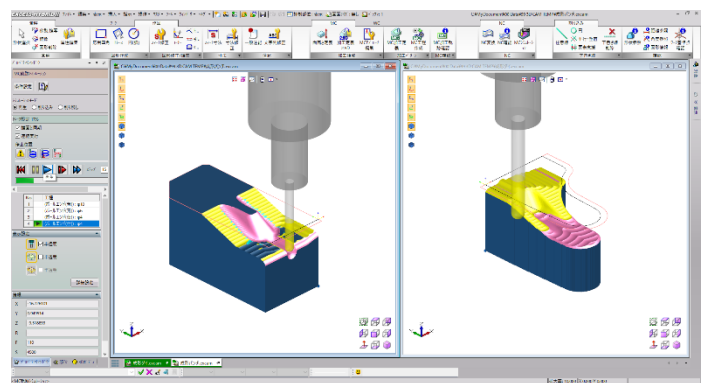
報道関係者各位

株式会社C & Gシステムズ

高精度な3軸CAMオプションを新設

～ EXCESS-HYBRID II 新版「V5.1」リリース ～

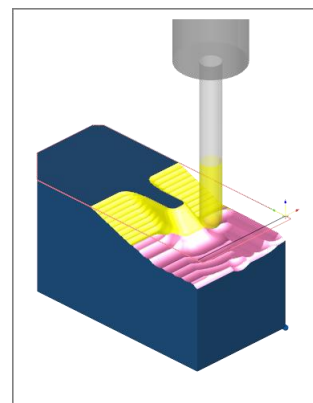
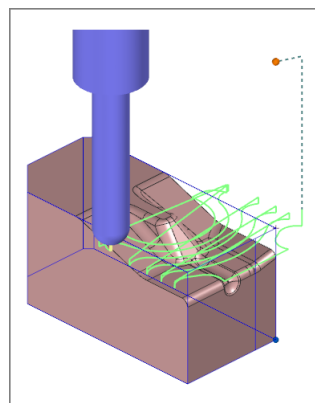
当社（社長：塩田聖一）は、金型向け2次元・3次元（2D・3D）融合型のCAD/CAMシステム、EXCESS-HYBRID II（エクセスハイブリッドツール）の新版「V5.1」（本バージョン）を2月よりリリースいたします。



本バージョンでは、マシニングセンター（MC）用の拡張機能として、「3軸CAMオプション（本オプション）」を新設しました。本

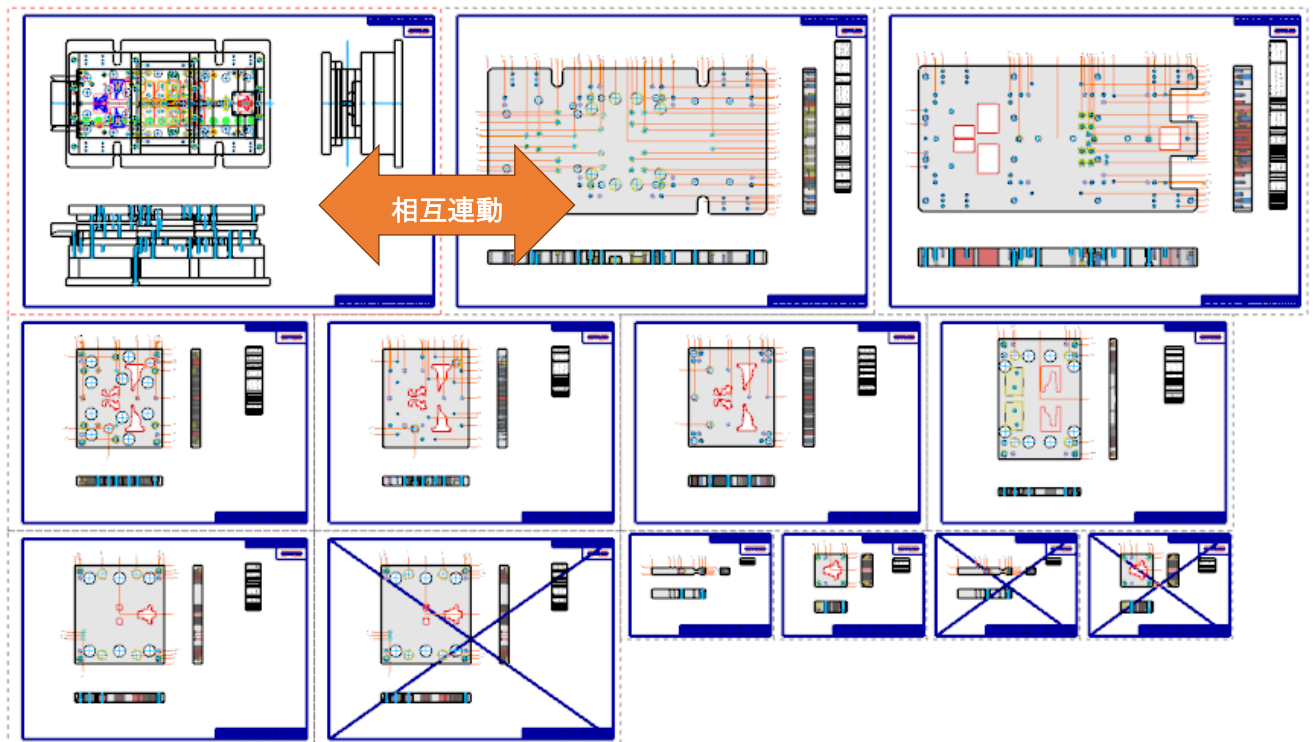
オプションを搭載することにより、CAMでも3次元の形状認識が可能となり、これまでの2軸による穴あけやポケット加工に加え、2次元形状だけでは困難だった3軸パスが混在した加工データを短時間で作成することができます。3軸パスには豊富な実績のあるCAM-TOOLエンジンの演算を使用し、高精度・高効率な加工を実現します。

本オプションは、荒取り用と仕上げ用で構成され、初版では荒取り用として2つの加工モード（等高線荒取り、走査線荒取り）、仕上げ用として3つの加工モード（等高仕上げ、取り残し、面沿い）に対応いたします。



フレーム間連動

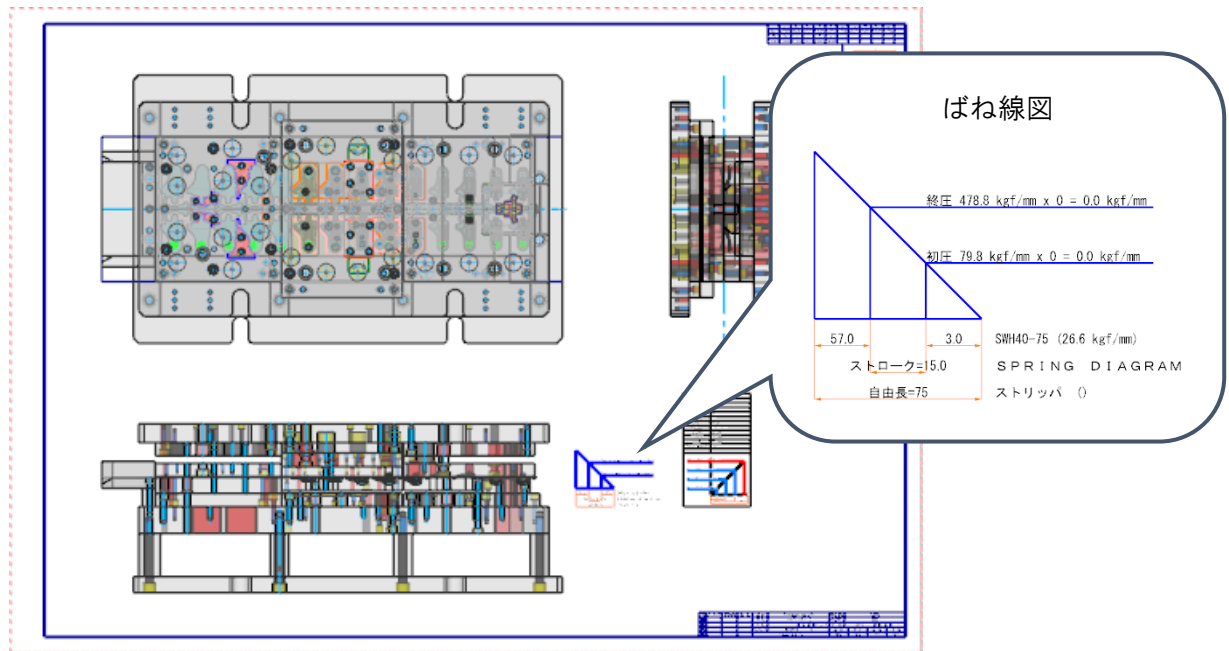
縮尺や用紙サイズの異なる図面を同一 CAD ドキュメント内に作成可能な「フレーム機能」で、メインフレームに作成した組図と、サブフレームに自動展開した各部品図を連動させることが可能となりました。これにより、組図または部品図で修正した形状要素がフレーム間で相互に反映されるため、設計変更時など、図面修正にかかる手間とミスを大幅に低減するとともに、データ共有にかかる管理負荷を軽減します。



ばね線図作成機能を新設

選択したばね部品の「ばね線図」を作成する機能を新設しました。

設定されたばね部品の情報から、所定のたわみ位置でのばね荷重値を算出し、素早く「ばね線図」を作成することが可能となります。また、図面に表記する情報をテンプレート化して登録することで、ユーザー独自のフォーマットを柔軟に構築することができます。



37 項目の新機能を搭載

この他、図面作成支援機能や金型設計支援機能、モデリング支援機能やCAM機能など、37項目の機能強化・改善を行いました。

* * *

【製品価格】

・最小モジュール構成 : 600,000円～

(CAM オプション追加価格)

- ・2軸CAM (MC基本) : 900,000円
- ・3軸CAM (荒取り用) : 600,000円
- ・3軸CAM (仕上げ用) : 1,000,000円

※価格は税別、保守料別、モジュール構成により変動

2020年1月7日

【当社の基本情報】

- ・ 設立 : 2007年7月2日 (※1)
- ・ 資本金 : 5億円
- ・ 事業内容 : 金型用CAD/CAMシステム、生産管理システム等の開発、販売、サポート

(※1) 当社は、2007年にコンピュータエンジニアリング社（1978年設立）とグラフィックプロダクツ社（1981年設立）が経営統合し、その後、2010年に合併して発足したCAD/CAMソリューションメーカーです。旧子会社2社は、それぞれ30年余年の歴史を有し、現在では、国内累計で約6,000事業所、海外累計で約1,000事業所の導入実績を有しております。

記載されている会社名・団体名、製品名・サービス名等は、各社・各団体の商標または登録商標です。

本件に関するお問い合わせ

(株) C & G システムズ 広報担当 伊沢 達也 (Izawa Tatsuya)

東京本社 (東京都品川区) TEL 03-6864-0777 FAX 03-6864-0778
北九州本社 (福岡県北九州市) TEL 093-642-4541 FAX 093-641-3615
E-mail: cgs_pr@cgsys.co.jp <http://www.cgsys.co.jp>